

第18回 輝きCUP 日本ヤングクラブバレーボール男女選手権大会 in 長浜

審判上の注意事項

審判委員長 小倉浩一郎

1 競技規則

2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準じる。

2023年度はルールが変更されている部分があります。予めご確認下さい。

- ・リベロのキャプテン登録可能。
- ・ポジショナルフォールトの変更。
- ・プッシングの変更。(ひじの位置を変えてのプッシングはキャッチ適用)
- ・キャッチは持つ、位置を変える、動作が止まる。
特に小学生は正しいルールの対応をお願い致します。

2 競技方法

- ・第1日目7月29日(土) 予選グループ戦 10時30分試合開始予定
- ・第2日目7月30日(日) カテゴリー別決勝トーナメント・下位トーナメントとする。
 - (1) 試合は全試合3セットマッチとする。詳細は「競技上の注意」を参照。
 - (2) コートチェンジを行います。
 - (3) 正規のタイムアウト(30秒)以外に、給水・消毒タイム(40秒)を設ける。
詳細は「競技上の注意」を参照。
 - (4) けが防止のため、両チーム同意のもと、センターセイン踏み越し防止テープを設置することができる。テープは各チームで準備する。

3 服装

- (1) ユニフォームは配色やデザインを統一したものを着用する(リベロプレーヤーを除く)
- (2) ソックスは、けが防止のため、くるぶしが隠れるものを着用する。
ドレスコードとして、JVAが定めております。全てがユニフォームの一貫となります。
ソックスのデザイン、メーカーが異なる場合は、テーピング等でマスキングして下さい
アンダーウェアとみなされる場合は、各チーム統一とします。
- (3) リベロプレーヤー(以下リベロと表記)は、正規の選手と明確に識別できる対照的な
のユニフォームを着用する。リベロの人数は、競技要項を参照願います。
- (4) チームスタッフは、統一した服装とする。
また、試合中の短パン、ハーフパンツでのベンチ入りは許可しない。
Tシャツを着用する場合、チームで揃いのものか斡旋販売Tシャツとする。
なお、カラーは統一すること。
ベンチ入りスタッフ選手に関しては上記に準じず、チームTシャツ・ハーフパンツ可。
- (5) 部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー章は、必ず左胸部に着用する。

審判上の注意事項

4 リベロの取り扱いについて

- (1) リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
- (2) リベロの再指名について
 - ① 負傷、病気、退場、失格等でリベロがプレーできなくなったとき、監督はベンチ入りしている他のプレーヤーをリベロとして再指名できる。ただし、リベロと交代して戻っている競技者は除く。また、2人のリベロが登録されている場合もできない。
 - ② 再指名されたリベロはリベロと同じユニフォームかピブスを着用する。ユニフォーム番号は登録者自身の登録番号とする。
 - ③ リベロとして再指名された選手は、その試合を通してリベロとして試合に出場する。試合終了までもとのプレーヤーに戻ることはできない。

5 ワイピングについて

- (1) ゲーム中のワイピングは、原則としてコート上の選手が速やかに行う。
- (2) クイックモップを当該チームから2名（モップの数が十分でない場合1名）配置することができる。迅速に行うこと。
- (3) 試合開始前、タイムアウト、給水・消毒タイム及びセット間におけるワイピングはクイックモップが行う。

6 その他

- (1) コロナ感染防止のため、審判はマスク着用で吹笛を行う。（推奨とします）主審・副審は、ホイッスルにて行う。長短のホイッスルを準備願います。
- (2) 指導者による審判時の服装は、ベンチでの服装を認める。短パン、ハーフパンツでの服装は許可しない。必ず、主審、副審を成人が行うものとし、各チームにて対応すること。

※ JVAのコンプライアンス規定に従い、暴力、体罰、審判及び選手への暴言などが起きないように、指導者の方々は保護者、選手への啓発をよろしく願いたい。指導者資格がお持ちである以上、コンプライアンスは徹底願います。